

夏はバレエの季節です！夏休みはいろんな作品の見せ場を集めて上演するフェスティバルや小さなお子さんも一緒に観られる公演が多いほか、海外のバレエ団はシーズンオフにあたり、本国での公演がないダンサーが日本の作品に出演することも。なんと今年は英国ロイヤル・バレエ団とミラノ・スカラ座バレエ団が3年ぶりに来日。日本にいながら世界最高峰のバレエを見るチャンス！ちょっと値段は張りますが、プチ旅行気分を出かけてみては？



軽やかさはつま先から

バレリーナがつま先一点で立つことを「ポアント」といいます。まるで上から吊られているかのようですが、200年ほど前には、実際にロープを使ってダンサーを飛んでいるように見える仕掛けが流行したこともありました。その踏み切りの際、一時的につま先立ちになったのがポアントの原型という説も。その後、シューズの改良や技術の向上によって、現在のポアントが完成。妖精や白鳥など、幻想的な世界を表現するのに欠かせないものになっています。体重の数倍の力がかかっていることを感じさせない軽やかな演技は、トレーニングの賜物です。

世界に誇る！ コールド・バレエ

バレエは西洋生まれですが、日本のバレエ団が世界に引けを取らないと言われているのが大勢で踊るコールド・バレエ (corps de ballet)。一糸乱れぬ動きに定評があります。全員で同じポーズを取ったり、ウェーブのような動きをしたり、指や足の先までぴったり揃った演技は圧巻。メインのダンサーが踊っている後ろで背景のような役割をすることも多いのですが、非日常の世界をつくり出す大切な要素。こちらにもご注目です。

手で口ほどにものを言う

台詞のないバレエでは、登場人物の会話は、「マイム」と呼ばれるしぐさを組み合わせて表現します。例えば、両手を上げて糸を巻くようにぐるぐる回すしぐさは「踊る」。回したあとに両腕

を下ろして広げれば「踊りましょう」と誘う表現に。右手の人差し指と中指を揃えて空を指せば「誓う」。白鳥の湖、ジゼルなど定番の演目でよく登場するマイムです。愛を誓う場面で見られるので、ダンサーの表情もお見逃しなく。



昔はご法度、今は常識

バレエというと、タイト姿で踊る男性ダンサーを思い浮かべる方も多いかもしれませんが。しかし20世紀はじめまでは、タイトの上上半ズボンが普通で、タイトのみで舞台上がるとスキャンダルになったほど。しかし、時代とともに男性の振付がよりダイナミックになると、ズボンは踊りの妨げに。そこで、踊りやすく、そして鍛え抜かれたお尻から脚の美しい筋肉を存分に見せられる今のようなタイト姿で踊るようになったのです。



公演情報 (海=海外のバレエ団の公演)

★公演日程は公演開始日～終了日。会場によって公演日程が異なります。

演目	会場	公演日程
NBAバレエ団公演『死と乙女』	北とびあ	5/27、29
法村友井バレエ団『ドン・キホーテ』	あましんアルカイックホール	6/5
牧阿佐美バレエ団 60周年記念公演シリーズVI『ノートルダム・ド・パリ』(全幕)	文京シビックホール	6/11、12
新国立劇場バレエ団『アラジン』	新国立劇場	6/11～6/19*
英国ロイヤル・バレエ団来日公演『ロミオとジュリエット』、『ジゼル』	東京文化会館、福岡サンパレス、兵庫県立芸術文化センター、愛知県芸術劇場、ふくやま芸術文化ホール	6/16～7/6*
東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』	ティアラこうとう大ホール	7/9、10
バレエの王子さま	文京シビックホール	7/15～18
平成28年度 新国立劇場バレエ団 子どものためのバレエ劇場『白鳥の湖』	新国立劇場	7/21～24
東京バレエ団 子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』	よこすか芸術劇場、越谷コミュニティセンター、オーバード・ホール、びわ湖ホール、春日井市民会館、三重県文化会館、アクトシティ浜松、アクロス福岡、兵庫県立芸術文化センター、川口リア、イズミティ21、長野市芸術館	7/23～8/11*
⑤ キエフ・バレエ 華麗なるクラシックバレエ・ハイライト	足利市民会館、パストラルカゴ、北陸電力会館、ロームシアター京都、東海市芸術劇場、NHK大阪ホール、いたみホール、菊川文化会館アエル、御殿場市民会館、和歌山県民文化会館	7/23～8/11*
⑤ オールスター・バレエ・ガラ	東京文化会館、フェスティバルホール	7/23～30*
⑤ 親子で楽しむ夏休みバレエまつり～キエフ・バレエ～	東京文化会館、オリンパスホール八王子	8/2、3、7
めぐろバレエ祭り	めぐろパーシモンホール	8/17～21
ファミリーフェスティバル2016 バレエ『くるみ割り人形』	日生劇場	8/26～28
⑤ ミラノ・スカラ座バレエ団 2016年日本公演『ドン・キホーテ』	東京文化会館	9/22～25